

一 般 質 問

発言者 藤 沢 やよい

発 言 の 要 旨 (その1)
1 大島青松園の将来構想・永続化について
(1) 将来構想策定や永続化で一番重視している考え
(2) ハンセン病問題の解決の促進に関する法律に、入所者がいなくなった後のことをきちんと国が責任を持つと明記するよう、国に求める考え
2 教育問題について
(1) 部活動の地域展開
① 受皿の確保はどのようにしていくのか。
② 認定地域クラブ活動の指導者等が集まらないからといって、教員に兼職・兼業を安易に求めない考え
③ 認定地域クラブ活動の運営に必要な予算が足りないと考えるが、国に補助を求め、市としても財政支援をする考え
④ 行き帰りも含め、地域クラブ活動中の事故の備えはどのようにになっているのか。
⑤ ハラスメントを根絶し、人間の尊厳と子供の権利の尊重を重視するため、指導者の研修をどのように進めるのか。
⑥ 予算も体制も不確実なまま期限を切って進めているが、子供・保護者・教職員・地域の意見を取り入れながら進めていく考え
(2) 保護者から学校へのカスタマーハラスメント対応
① カスタマーハラスメントについて、市はどのように認識しているのか。
② 苦勞している現場の声をきちんと聴いて対応する考え
③ 県のガイドラインを踏まえて、本市としてのガイドラインをつくる考え
(3) 中国四国防衛局から冊子——まるわかり！日本の防衛を活用するよう、通知が来ている問題
① 各学校に冊子の送付希望に関する通知をしたのか。
② 外部機関が作成した資料を授業等で使用するかどうかは、その作成目的や内容について、子供たちを直接指導する教職員が十分に吟味した上で、教育的必要性に基づいて自主的に判断されるべきと考えるがどうか。

発 言 の 要 旨 (その2)

(4) 中学校給食費の無償化

① 国・県に補助を求める考え

② 物価高騰の折、2学期以降も継続して無償化すべきと考えるがどうか。